

# 表示情報ファイル仕様

2007年(平成19年)11月16日

# 1. 表示情報ファイルについて

XBRLデータからHTMLを生成するにあたり、HTMLファイルの生成の際の各種条件を指定するための「表示情報ファイル」を導入いたしました。この「表示情報ファイル」によって、提出者側からHTML生成のための各種制御が可能になっています。「表示情報ファイル」はXML形式のファイルとなっており、以下の項目が設定できます。

No.	XMLタグ	項目名	繰り返し	データ型	データ長	説明	備考
1	FinancialStatements	表示情報ファイル				表示情報ファイル(XMLファイル)における最上位ノード。	
2	InstanceCount	インスタンスファイル数		数値	4	提出する報告書インスタンスのファイル数。	1~1000を指定する
3	InstanceInformation	インスタンス	1~1000			報告書インスタンス毎の定義を記載する。	
4	InstanceFileName	インスタンスファイル名		半角	100	報告書インスタンスのファイル名を設定する。拡張子(.xbrl)は除く。	
5	StatementInformation	財務諸表	1~24			財務諸表毎の定義を設定する。	
6	StatementID	財務諸表ID		半角	100	変換する財務諸表を設定する。当該財務諸表の文書情報タクソノミにおける「財務諸表種別2」の要素名を指定する。	
7	FileName	HTML変換後のファイル名		半角	31	財務諸表のXBRLデータから変換されるHTMLファイル名を設定する。拡張子(.htm)は除く。半角英小文字、半角数字、-(ハイフン)、_(アンダースコア)を許可し、先頭7桁は数値のみ、8桁以降は任意とする。最小7桁、最大31桁。	例)0105110_0001 変換後のHTML名:0105110_0001.htm
8	Language	言語設定		半角	2	変換に使用する言語を設定する。	例)ja:日本語
9	Header	見出し名				財務諸表毎の見出し名を目次番号を含めて設定する。複数行ある場合、各行ごとに設定する。	
10	HeaderValue	見出し名設定	4	全半角	100	1行に表示される見出しを設定する。	例)1【連結財務諸表等】
11	ColumnName	列名	1~6			財務諸表の列名を設定する。前期、当期など複数列ある場合は、各列ごとに設定する。	
12	ColumnValue	列名設定	1~99	全半角	100	1列に表示される列名を設定する。	例)当連結会計年度
13	DecimalScale	表示単位設定		全半角	60	財務諸表の右上に表示される単位を設定する。	例)(単位:百万円)
14	SplitMaxSize	最大行数		数値	2	財務諸表の1ページあたりの最大行数。なお、財務諸表の各ページの行数が、この最大行数(SplitMaxSize)を超えた場合、改ページインデント(SplitDepth)条件に関わらず改ページが実行される。	1~99を指定する
15	SplitMinSize	最小行数		数値	2	財務諸表の1ページあたりの最小行数。なお、財務諸表の各ページの行数が、この最小行数(SplitMinSize)に満たない場合、改ページインデント(SplitDepth)条件を満たす勘定科目があっても改ページを行わない。	1~99を指定する
16	SplitDepth	改ページインデント		数値	2	改ページを行う勘定科目のインデント(階層)を設定する。	1~99を指定する

## 2. 各項目の設定イメージ

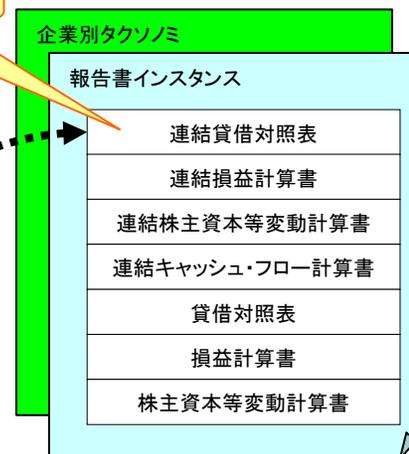
表示情報ファイルの各設定項目と、変換元の報告書インスタンスとの紐付け、設定項目の変換後のHTMLへの反映イメージは図の通りです。

### <表示情報ファイル>

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<!-- 表示情報ファイルサンプル 有価証券報告書用 -->
<FinancialStatements>
  <InstanceCount>1</InstanceCount>
  <InstanceInformation>
    <InstanceFileName>jpfr-asr-X99999-000-2008-03-31-01-2008-06-28</InstanceFileName>
    <!-- 連結貸借対照表 エントリ -->
    <StatementInformation>
      <StatementID>ConsolidatedBSConsolidatedFinancialStatements</StatementID>
      <FileName>0105110_0001</FileName>
      <Language>ja</Language>
      <Header>
        <HeaderValue>1【連結財務諸表等】</HeaderValue>
        <HeaderValue>(1)【連結財務諸表】</HeaderValue>
        <HeaderValue></HeaderValue>
        <HeaderValue>①【連結貸借対照表】</HeaderValue>
      </Header>
      <ColumnName>
        <ColumnValue>前連結会計年度</ColumnValue>
        <ColumnValue>(平成19年03月31日)</ColumnValue>
      </ColumnName>
      <ColumnName>
        <ColumnValue>当連結会計年度</ColumnValue>
        <ColumnValue>(平成20年03月31日)</ColumnValue>
      </ColumnName>
      <DecimalScale>(単位:百万円)</DecimalScale>
      <SplitMaxSize>40</SplitMaxSize>
      <SplitMinSize>30</SplitMinSize>
      <SplitDepth>1</SplitDepth>
    </StatementInformation>
    :
    :
  </FinancialStatements>
```

No.6 財務諸表ID  
(StatementID)

<提出したXBRLデータ>



jpfr-asr-X99999-000-2008-03-31-01-2008-06-28.xbrl

変換

No.10 見出し名設定  
(HeaderValue)

No.12 列名設定  
(ColumnValue)

### <変換後のHTML>

1【連結財務諸表等】		(単位:百万円)
(1)【連結財務諸表】		
①【連結貸借対照表】		
	前連結会計年度 (平成19年03月31日)	当連結会計年度 (平成20年03月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,672,825	3,234,000
受取手形及び売掛金	1,099,920	750,000

0105110\_0001.htm

No.13 表示単位設定  
(DecimalScale)

### 3. 改ページ制御の例(1/2)

最大行数、最小行数、改ページインデントによる改ページ制御が可能です。

設定例

- ① SplitMaxSize(最大行数): 40
- ② SplitMinSize(最小行数): 30
- ③ SplitDepth(改ページインデント): 1

#### 例1) 最小行数とインデントによる改ページ制御の例

1 【連結財務諸表等】  
 (1) 【連結財務諸表】  
 ① 【連結貸借対当表】

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成18年03月31日)	当連結会計年度 (平成19年03月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,287	10,859
受取手形及び売掛金	※1 19,884	※1 16,020
たな卸資産	※1 2,318	※1 8,530
繰延税金資産	886	577
その他	1,400	1,750
貸倒引当金	△712	△275
流動資産合計	35,925	37,463
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,882	19,030
減価償却累計額	△19,849	△10,669
建物及び構築物	9,919	9,886
機械装置及び運搬具	49,189	39,246
減価償却累計額	△31,957	△27,332
機械装置及び運搬具	11,985	11,914
工具、器具及び備品	28,791	11,177
減価償却累計額	△22,080	△9,932
工具、器具及び備品	4,971	2,344
土地	4,532	4,432
建設仮勘定	439	531
有形固定資産合計	29,912	27,549
無形固定資産		
特許権	1	0
電線加入権	102	35
無形固定資産合計	103	36
投資その他の資産		
投資有価証券	※2 20,136	※2 16,932
長期貸付金	2	38
その他	341	282
貸倒引当金	△33	△37
投資その他の資産合計	20,387	17,166
固定資産合計	50,309	44,912
資産合計	86,320	82,276

行数: 35行

36行目: インデント=1

行数: 30行

「負債の部」(36行目)は、1ページあたりの最小行数(30行)より大きく、かつSplitDepth(改ページインデント)条件を満たしているため、当該行から改ページが行われます。また、「純資産の部」(2ページ目の行頭から31行目)も同様に、1ページあたりの最小行数(30行)より大きく、かつSplitDepth(改ページインデント)条件を満たしているため、当該行から改ページが行われます。

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成18年03月31日)	当連結会計年度 (平成19年03月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※1 13,065	※1 7,707
短期借入金	※1 2,943	※1 3,267
1年内返済予定の長期借入金	1,465	1,691
未払金	2,700	2,290
	2,742	924
	509	397
	2,532	2,898
流動負債合計	25,347	20,957
固定負債		
長期借入金	3,659	4,096
長期未払金	-	3,919
繰延税金負債	3,675	3,084
退職給付引当金	5,657	274
役員退職慰労引当金	416	19
長期預り保証金	-	710
固定負債合計	13,002	12,095
負債合計	38,350	33,053
少数株主持分		18
少数株主持分		18
<b>資本の部</b>		
資本金	※2 8,150	
資本剰余金	9,954	
利益剰余金	26,207	
自己株式		△2,577
株主資本合計	※1 24,311	△1,103
評価・換算差額等		
その他の有価証券評価差額金		7,282
為替換算調整勘定		△1,810
評価・換算差額等合計		5,472
少数株主持分		945
純資産合計		49,223
負債純資産合計		82,276

31行目: インデント=1

### 3. 改ページ制御の例(2/2)

設定例

- ① SplitMaxSize(最大行数): 40
- ② SplitMinSize(最小行数): 30
- ③ SplitDepth(改ページインデント): 1

例2) 最大行数(SplitMaxSize)による改ページ制御の例

1 【連結財務諸表等】  
 (1) 【連結財務諸表】  
 ① 【連結貸借対照表】

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成18年03月31日)	当連結会計年度 (平成19年03月31日)
資産の部		
現金預け金	55,324	50,322
コールローン及び買入手形	36,412	129,981
買入金銭債権	21,308	22,383
商品有価証券	340	1,012
金銭の信託	19,807	13,999
有価証券	※1, ※2, ※9, ※17 1,426,833	※1, ※2, ※9, ※17 1,355,021
貸出金	※3, ※4, ※6, ※8, ※7, ※8, ※10 2,378,949	※3, ※4, ※5, ※8, ※7, ※8, ※10 2,479,484
外国為替	※9 5,272	※9 8,460
その他資産	※9 30,378	※9 22,108
不動産	※9, ※11, ※12, ※13 79,089	-
有形固定資産	-	※12, ※13 76,255
建物	-	10,407
土地	-	※11 43,807
建設仮勘定	-	3,583
その他の有形固定資産	-	18,975
無形固定資産	-	8,014
ソフトウェア	-	7,890
その他の無形固定資産	-	184
繰延税金資産	-	915
支払承認見込	※17 52,945	※17 36,825
貸倒引当金	△17,822	△17,981
投資損失引当金	△28	△28
資産の部合計	4,082,911	4,179,935
負債の部		
預金	※9 3,949,192	※9 3,949,042
流動性預金	122,177	119,949
コールマネー及び売戻手形	3,759	14,166
債券貸借取引(受入)担保金	※9 40,198	※9 38,114
信用金	※14 38,397	※14 21,552
外国為替	93	63
その他負債	※9 36,875	※9 44,377
役員賞与引当金	-	35
退職給付引当金	8,079	6,848
役員退職慰労引当金	-	251
時効預金払戻引当金	-	418
利息延滞損失引当金	-	40
繰延税金負債	15,012	14,743
再評価に係る繰延税金負債	※11 19,819	※11 12,292
連結調整勘定	21	-

25行目: インデント=1

行数: 40行

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (平成18年03月31日)	当連結会計年度 (平成19年03月31日)
負ののれん	-	59
支払承認	※17 52,945	※17 36,825
負債の部合計	3,939,082	3,895,938
少数株主持分		
少数株主持分	2,515	-
資本の部		
資本金	※16 33,078	-
資本剰余金	23,982	23,986
利益剰余金	126,089	136,261
土地再評価差額金	※11 19,870	-
その他有価証券評価差額金	50,804	57,835
自己株式	※16 △470	△7
資本の部合計	247,933	22,759
負債及び資本の部合計(負債、少数株主持分及び資本合計)	4,082,911	4,179,935
純資産の部		
資本金	-	33,078
資本剰余金	-	23,986
利益剰余金	-	136,261
自己株式	-	△804
株主資本合計	-	191,700
その他有価証券評価差額金	-	57,835
繰延ヘッジ損益	-	△7
土地再評価差額金	-	※11 11,915
評価・換算差額等合計	-	69,543
少数株主持分	-	22,759
純資産の部合計	-	289,997
負債及び純資産の部合計	-	4,179,935

「負債の部」(25行目)は階層的にはSplitDepth(改ページインデント)条件を満たしていますが、最小行数(30行)に達していないため、改ページが行われません。  
 この例の場合、「連結調整勘定」(40行目)で、設定した最大行数(40行)に達するので、当該行の下で改ページが行われます。